

建労新聞

田川建設労働組合

HP: <https://www.tagawa-kenrou.or.jp>
E-mail: [tagawa-kenrou@tagawa-kenrou.or.jp](mailto>tagawa-kenrou@tagawa-kenrou.or.jp)



E-mail

HP



(記・教宣部 山田 雅之)

佐藤 行さん(40歳)
佐藤佳さん(35歳)
元政仁くん(12歳)
元政奈ちゃん(10歳)
元政斗くん(8歳)
元絆くん(3ヶ月)

今回は、鶴岡市道形町の有限会社佐藤建築工務所の代表取締役、佐藤政行さん親子を紹介します。保育士である由佳さんは、知人の紹介で知り合い結婚されたそうです。琉斗君と政仁君はサッカー、中央奈ちゃんがバレーボールを習つており、皆さん明るく元気な子供達。政行さんは、最近釣りを始めたそうです。

昨年誕生した元絆君と四人兄弟の大変賑やかで幸せいっぱい、将来が楽しみな佐藤さんご家族でした。

結びに、今年も少しづつでも前進し、組合員、ご家族の皆様が健康で明るい一年になります様心より御祈念を申し上げ、年頭の挨拶と致します。

発行所

= 全建総連加盟 =
田川建設労働組合
教宣文化部

山形県鶴岡市大塚町26-13
電話 (0235) 22-2832
FAX (0235) 22-3370



新年によせて

執行委員長

川上 清太郎

新年明けましておめでとうございます。組合員、ご家族の皆様には、大きな夢と共に迎えられたことと、お喜び申し上げます。さて、昨年、誰もが新型コロナウイルス感染を警戒し不安な

赤ちゃん誕生おめでとうございます

第9回

一年を過ごしました。当組合関係者では、細心の警戒心により感染者も最小限に抑えられ、安堵した一年がありました。

又、令和三年度も労働組合として、組織拡大による強化を図り、適正賃金確保・労働条件を改善する等、魅力ある業界にするための運動方針・目標を掲げて運動する予定がありました。

しかし、コロナ感染拡大を考慮して延期・中止・縮小等、各種の判断に明け暮れる日々となり、支部運営においても大変苦労された事と存じます。この様な状況にもかかわらず、組合員一人一人とご家族のご協力、ご理解を頂き、建設国保の予算獲得に向けた要請葉書運動、各種アンケート等、一年間無事に経過出来た事を心から感謝申しあげます。

助け合いの制度は、組合にとって必要不可欠とされる基本的な考え方であります。今後も、建設国保・各種共済の給付金を維持出来るよう先行きの展望に、充分な話し合いの時間が必要と存じます。

今年度、山形県木造建築伝承の匠表彰を、今井良弘さん(立川支部)が受賞されました。おめでとうございます。一方、鶴岡市卓越技能者表彰制度には、応募者がいない大変残念な状況で御座います。各支部・分会から「伝承の匠」「卓越技能者」各表彰の適任者をご紹介頂く事、全国青年技能競技大会に出場する為の講習会に参加する青年部の皆さんに見える事、伝統工法の技術伝承を行つている「大工塾」に参加される若手大工の皆さんに見える事を熱望致します。

全建総連第62回定期大会

副執行委員長 関

寛

田川建設労働組合第六七

回定期大会を組合規約第八条の規定にもとづき、次のとおり開催します。

執行委員長

川上清太郎

日 時

令和四年二月二十日
午後一時〇〇分

会 場

グランドエル・サン

代議員

令和三年十二月末組合

員数で、支部分会毎に十
三人に一人（四捨五入）

の選出となります。

最後に中西委員長の再任と新役員が選出され、次回大会が徳島県で開催される事を決定し、終了しました。



▲オンライン大会の様子

本来であれば仙台市で開催される予定であった定期大会は、昨年に続きインターネットによるオンライン大会となりました。隣県での開催であり、田川では執行役員全員の参加を見込んでいましたが、

山形市のけんせつプラザ山形に県連執行役員だけが集まつてのリモート会議となりました。

冒頭、中西孝司（香川建労）中央執行委員長の挨拶があり、その後、決算報告・運動方針・予算案が承認されました。質疑応答では事前質問と回答書が準備され、アスベスト、キャリアアップ、インボイス等多くの質問が出されました。アスベスト関連では、法整備ばかりが進んで現場での資格取得が遅れている。キャリアアップ制度は町で働く者にどんなメリットがあるのか。イン

ボイス制度は即時止めるべきだとの声が上がり、執行部から説明がありました。石綿やインボイスに関する組合員への周知や講習会の開催は、当組合でも必要だと思っていました。



▲スクリーンに注目する参加者

田川建設労働組合 大会告示

開催方法について

新型コロナウイルス感染症予防対策の為、参加人数を制限し、時間を短縮の上開催いたします。

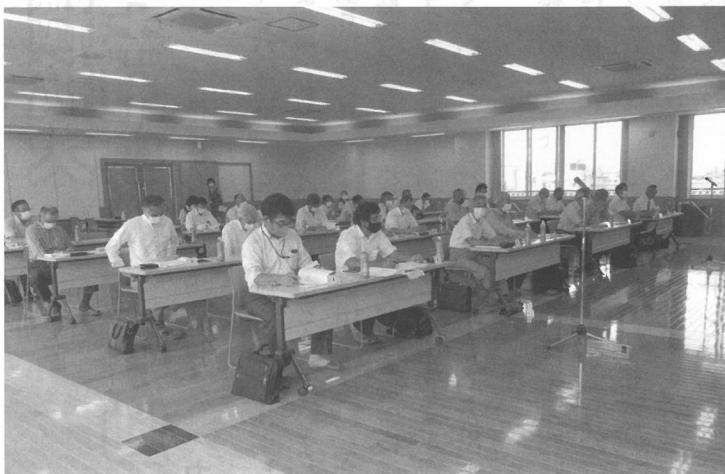
具体的には、支部分会毎に選出された代議員の約半数の方に出席を求め、残り約半数の方には委任状を提出いただき、それを以って出席とさせていただきます。

また、通常一日日程のところ、午後からの半日日程と短縮の上、会場は十分な間隔を確保し、必要に応じ換気もおこなつて開催します。

なお、安全祈願祭も、組合員の皆様の日々の安全、また疫病退散を祈念するまたない機会となりますので今回も執り行う事といたしました。

令和3年度 国保組合会

賃金・税金対策部長 佐々木 博 良



▲真剣に審議を行う参加者

去る七月三十日、けんせつ
プラザ山形を会場に、建設国
保通常組合会が行われました。
私は、執行委員となり二年目、
初めて国保組合会に参加させ
て頂きました。佐藤四男理事
長の挨拶に始まり、組合会は
淡々と進み終了。質問するに
も組合の内容自体を把握して
いないため、出来ませんでし
た。任期を全うす
る迄にはスキルア
ップしなければ、
と思わせてもらつ
た組合会でした。

請文ではあります
が、命と健康を
守る大切な制度で
す。私が組合員にな
った頃は、入院
しても十割給付で
したが、国の指導
により三割負担と
なり、当時から見
ると今は組織拡大、
組合員確保にとつ

て足枷となりました。しかし、
市町村国保には無い魅力もあ
ります。保険料も割安で、一
日四千円の傷病手当や出産手
当など。職人ならば仲間同士
が助け合う建設国保にぜひ加
入しましょう。

今般、立川支部の今井良弘さんが令和3年
度山形県「木造建築伝承の匠」知事表彰を受
賞されました。

去る令和3年十月二十九日、県庁貴賓室に
おいて外二名の受賞者と共に吉村知事から表
彰状の授与が行われました。

山形県 「木造建築伝承の匠」 知事表彰受賞！



▲受賞の今井さん、山形県知事と

これは、木造住宅建築技能者として高い技
術を持ち、かつ多年にわたり後継者を育成し
ている方に対し、贈られるものです。

今井さんは、中学卒業後、父正一氏に師事
し、以来六十八年余りにわたり良質な住宅の
供給に貢献するとともに、これまでに3人の

受賞おめでとうございます

弟子を育成するかたわら、地域の発展に意欲
的に取り組んできました。

現在も若手技能者と共に従事しながら、次
代の育成、木造住宅建築業界の発展に寄与し
ている事が認められ贈られたものです。

今井さん、受賞おめでとうございます。

公益財団法人 日本建築士会連合会 「伝統的技能者表彰」受賞

令和3年十一月二十日、第六十三回建築士
会全国大会において、長谷川静夫さん（上郷
・畠工）が「令和3年度伝統的技能者表彰」
を受賞されました。

建築の伝統的文化の発展に多大な貢献をし
た卓越した技能者で、技能者の指導育成に寄
与していることが認められたものです。

長谷川さん、受賞おめでとうございます。



▶受賞した長谷川さん

県連組織拡大キャラバンに参加する前に県連より、人員縮小開催の通達があり、執行委員佐藤晃さん、佐藤三郎さん、私の三名と青年部長渋谷真さんの総勢四名で行いました。

晴天の中、全建総連の大きなキャラバンカーに乗り、大山経由で市内を回りました。練馬ナンバーの街宣車でコロナ禍にすれ違う市民の奇異の視線を感じつつ、街宣活動を行いました。

皆さんも御存じでしょうが、田川建設労働組合には軽ワゴン車の街宣車があり、毎年街宣活動を行っています。



▲出発前にキャラバンカーの前で

県連組織拡大キャラバン行動

組織対策部長 佐藤 力

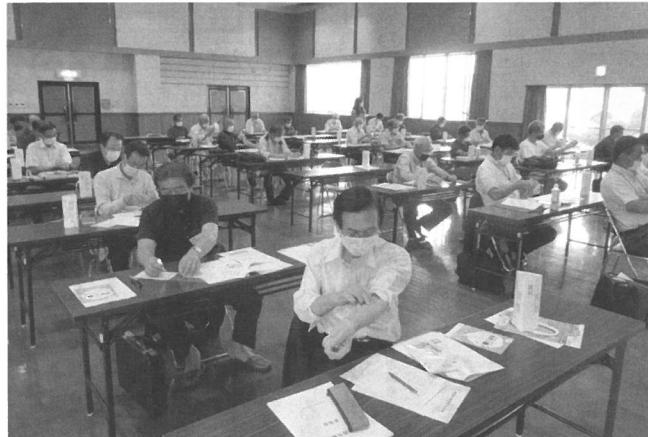
で、快く対応してくれました。大変ありがとうございました。

無事に酒田飽海建設総合組合との待ち合わせ場所に予定通り着くことが出来、キャラバンカーを渡すことが出来ました。

今回で四回目になった県連組織拡大キャラバン行動は、来年度も行われると思います。その折には、皆さんのご協力ををお願い申し上げます。

今回の学習会は、去る九月二十九日、鶴岡市農村センターにおいて開催しました。同日に行われる委員会の前に「コロナ禍における健康づくり」と題して、コロナ予防のために運動・食事・禁煙・飲酒について、山形県建設国民健康保険組合の高橋純保健師を講師に招き行いました。

新型コロナウイルスとは、細胞の中に侵入することでどんどん増殖していく、肺炎などの重篤な病気を引き起こす事、密閉・密集・密接の三密を避ける事、感染予防の基本は手洗いであること、免疫力を高める為に、日頃からバランスの良い食事でしっかりと栄養をとり、十分な睡眠を確保し、ストレスを溜めないよう



▲全員で行ったパッチテストの様子

とも大切だと学習しました。
社会保障対策部長 和田吉和

とも大切だと学習しました。

又、喫煙していると免

疫力が低下するため、感染症にかかりやすくなると言われています。WHOは喫煙者が新型コロナ

ウイルスに感染した場合、非喫煙者に比べ、より深刻な病状につながる可能性が高いと具体的な声明を出しています。今こそ、禁煙をスタート



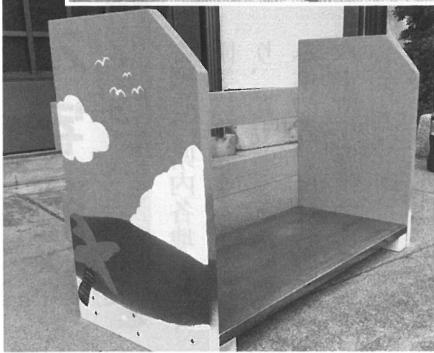
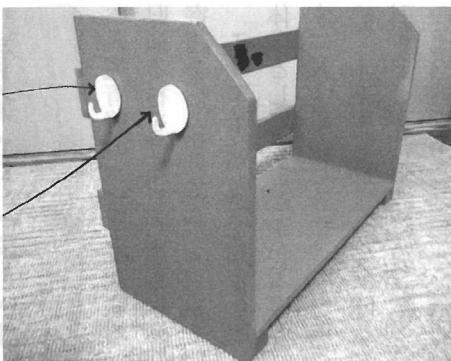
▲模型やサンプルを手にする参加者

させましょう。

最後にパッチを使用して、アルコール体質試験を行いました。当建設国保は飲酒頻度と一日の飲酒量が県平均よりも高く、肝機能(γ-GTP)の数値も高い傾向にあるという事でした。

この試験は「アルコールに全く弱い人」「アルコールに本当は弱い人」「アルコールに強い人」の判定をパッチと皮膚の色で判定するものでしたが、委員の皆さんは、ほとんど変わらず、皆さんアルコールに強いんだなあと感じました。

行いましたが、全て田川建設労働組合の仲間た。現場訪問を六ヶ所



▲工作キットを使い完成した本立て

マスクかけ
自転車のカギ
キー ホルダー

前年からのコロナ禍は、令和三年度になつても収束する気配もなく、庄内地域でもあらゆる行事が中止となり、住対部の年間計画である地域でのイベント等で、組織力をアピールする場が無くなる状況でした。

今、何が出来るのかが執行委員会で話し合われ、木材を使用した『木工工作キット本立て』を配布することに決定しました。数量は五十組、マニュアルは写真付で配布することになりました。子供たちの夏休みに合わせての計画で、

市町村広報、莊内日報広告欄に掲載してお知らせしました。七月十九日より配布、窓口では問題もなくスムーズに受け渡すことができ、三日間で終了しました。受け取る際、「立派だ」「えっ家で作るの?」という声があつたようです。終了後も六件の問い合わせがあつたようです。

配布と一緒にアンケート用紙を渡し、記入して頂きました。来年度以降、どんなものを作りたいかの質問には、イス(折りたたみ含む)、ミニテーブル、棚等が主で、本棚、テレビ台、タンス等の大型の物もありました。そして、も

う少し難しい物も作りたいとの意見もあつたようです。次に改善点、気付いた点については、木材の採寸、釘の場所、手順書が詳しくて丁寧で作りやすかった、祖父と一緒に作って二人で楽しそうでしたとの回答でした。また、建設業はどのようなイメージですか

の質問では、肉体労働で大変そうですが、もの作りは完成了時に喜びとやりがいがありますで、子供も大工さん興味を持つているようです。

経験と知識で私達は助けられていると感じています。との

今年度初めての試みで行った活動でしたが、工作キット配布をきっかけに少しでも物作りの良さをアピールできたのではないか。

来年以降も第二弾の計画で行いたいと思います。関係者の皆さん、御苦労様でした。

田川建労が事務所としても使用している、鶴岡高等職業訓練校の校舎は新築から四年近く、改修工事もなく外壁の傷みが激しく、これ以上の先延ばしは出来ない事から、外壁塗装工事を行いました。

平成二十八年頃から継続的に検討を重ね、今回、校舎外壁塗装施工委員会を立ち上げ、具体的なスケジュールや必要事項(労働災害保険・現場賠償責任保険)等について話し合いました。

田川建労が事務所としても使用している、鶴岡高等職業訓練校の校舎は新築から四年近く、改修工事もなく外壁の傷みが激しく、これ以上の先延ばしは出来ない事から、外壁塗装工事を行いました。

平成二十八年頃から継続的に検討を重ね、今回、校舎外壁塗装施工委員会を立ち上げ、具体的なスケジュールや必要事項(労働災害保険・現場賠償責任保険)等について話し合いました。

田川建労事務所塗装工事

財政部長 佐藤晃

合いスタート致しました。

発注者は鶴岡職業訓練協会

とし、元請は協会会員(田川建労組合員含む)限定とし、下請についてはそれ以外も認めました。足場を架け補修箇所などを確認後、塗装工事の見積もりを行ったために、足場工事と塗装工事は分離発注しました。四月九日に組合情報誌で足場の施工業者と塗装の施工業者を募集致しました。

改修工事に関わって頂いた組合員の皆様、ありがとうございました。

明会を開催し、七者の応募があり、五月上旬に業者を決定し、工事を開始しました。その後、高圧線の保護カバーの指摘が有り、施工委員会で電気工事業者の対応をしました。その際、高圧線の保護カバーの現地説明会を開催し、八者の中から業者を決定し工事を開始しました。また、今回、足場のある事から、非常階段の鉄板の交換や排水パイプの取り付け金具もステンレスに交換しました。当初、九月末頃の工事完了をお願いしていましたが、天候にも恵まれ予定より早く完了しました。



▲きれいに塗り替えられた校舎



▲園の担当者に積み木を手渡す渋谷部長

県連青協の木育を推進する
県産木材を使用した積み木の
寄贈を行いました。

この事業は、幼児期から原
木に対する親しみや理解を深
め、木や木材加工への興味を
引き出し、将来的に建設職人
の道を選択する可能性を高め
る為の取り組みとして行いま
した。青協の幹事会などで作
成し完成した積み木は、県に

寄贈し、県内各地の保育
園等に寄贈することにな
り、五十七セット作った積
み木の内、田川管内では
八ヶ所へ寄贈する事にな
りました。

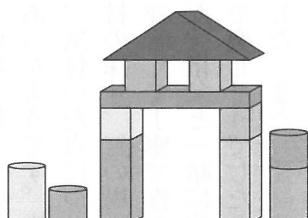
九月二十九日に佐藤力
組織部長の協力のもと、
やまのこ保育園、ちわら
菜の花こども園、鶴岡乳
児院へ、十月七日にはく
しひき南部保育園、黄金

保育園、七達恩園、
大東保育園、三瀬保
育園へと寄贈して來
ました。どの保育園
でも楽しみにしてい
たと喜ばれました。

この積み木は角を
取り、口に入れても
大丈夫なように作っ
ているため、安心し
て使う事が出来るよ
うになっています。



▲積み木を手にした園児たち



もらえれば良いと本当に思
います。

これからも、何かしらの取
り組みを行つて、子供たちに
職人に興味をもつてもらえる
ような事が出来ればと思つて
います。

令和二年の夏頃から原寸を
起こし、柱と梁を木端受け、
梁は太鼓落とし材、桁母屋の
棟木継手は金輪継ぎで、折置
き組工法の大きさ、十二尺の
十八尺、柱四寸勾配の小屋を建
てる計画です。

当日は、現地に八時で集合
し、講師、塾生、事務局
の総勢十八名が参加して
朝礼の後、建て方ミーテ
ィングを行い、全員がヘ
ルメットを着帽し、ビデ
先行足場を組立て、土台
大引き四寸角を縦横、井
桁に組んだ後、高さ四尺
位の作業床、脚立に上が
り、柱、梁、桁を掛け、
木槌で落とし、釘、ボル
トを使わず檜材の込み栓
打ちで組み、外部と仲間

青年部 積み木寄贈

青年部部長 渋谷 真

大工塾 建て方講習会見学

技術対策部長 佐藤 三郎



▲講師と塾生が並んで

仕切り壁は、柱と梁に溝付き
羽目板を差し込んでいる箇所
と外の間仕切りは、通し貫き
を楔で柱を固定し、筋違無し
でも倒れない建物でした。

日本の伝統的な仕口、組み
方で久しぶりに感動させて貰
いました。お昼は、皆で芋煮
を食べて親睦を図り、労を勞
つきました。

今日は、大変貴重な体験で
した。これからも伝統文化の
継承に技対部としても協力し
て参りたいと思います。参加
者の皆さん、大変ありがとうございました。

当日起工式は、現地に八時で集合
し、講師、塾生、事務局
の総勢十八名が参加して
朝礼の後、建て方ミーテ
ィングを行い、全員がヘ
ルメットを着帽し、ビデ
先行足場を組立て、土台
大引き四寸角を縦横、井
桁に組んだ後、高さ四尺
位の作業床、脚立に上が
り、柱、梁、桁を掛け、
木槌で落とし、釘、ボル
トを使わず檜材の込み栓
打ちで組み、外部と仲間



▲ガーデニング見学の様子

日頃より、主婦の会の活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの感染が拡大している状況の中、人が集まって行事を開催することは難しいのでは?と思つたのですが「組合は活動していく事が大事。中止するの簡単だけど、感染対策をしながら、たとえ参加人数が少なくても何か出来る事を考えたらどうだろ?」と副

主婦の会交流会

主婦の会会長 佐々木 智美



▲ぶどう畠で説明を聞く参加者

執行委員長さんからアドバイスを頂き、六月の研修会は会員さん宅の素敵なかーでニンゲ見学を行い、綺麗な花々や美しい景色に心が癒されました。フレッシュできました。また十月には松ヶ岡開墾場近くにオープンしたワイナリー「ピノ・コッリーナ」に行き、交流会を開催することができました。十月のコロナは、ちょうど感染のスピードが収まっていたので、松ヶ岡へ向

かず

六代目となる太輔さんは、

三年前に地元にUターンし、

かう送迎バスの中は、久しぶりの旅行気分で、皆さん和気あいあいと楽しそうでした。

味しくて有意義な時間を過ごす事ができました。

コロナ終息後は、主婦の会

の活動を通して、より多くの人々と楽しみながら交流を深めていける事を望んでいます。

これからも是非、ご参加、ご協力を宜しくお願ひ致します。

時代が変化しても、工具、農具等、刃物が切れなくては作業が捗らなくなるので、色々な物を二人で考え、協力しているそうです。取材

中も包丁を持つお客様がいらっしゃいました。毎年、朝暉第一小学校の工場見学の協力やNHK文化センターでの包丁研ぎ講座も二人で行っているそうです。お忙しい中、ご協力を頂きました。

今回は組合員の皆様がよく知つておられる方、副執行委員長の関さん親子を紹介したいと思います。

関さんは、鶴岡市三光町で刃物研磨業を営んでいます。

父、寛さんは創業一七一年

(一八五〇年)の『関のこぎり刃物店』の五代目として、

のこぎりの製造、販売、修理、研磨等をしていますが、近年

は機械化が進み、丸鋸等の電動工具の刃物研磨に変化して

います。又、農業用のはさみや包丁等も受注しているそ

▲作業場で肩を並べる関さん親子



（記・教宣部 白澤 勝彌）



▲宝箱の作成に取り組む親子

もと「宝箱」の作成に取り組みました。組合で準備した板材に、さし金を使つて墨を引き、墨に合わせて切つていく訳ですが、小四の女の子はさしきが完成する頃にはイキ

内容は、包丁刃物研ぎ、住宅相談、木工教室を行い、包丁研ぎは十人の来客で十四件住宅相談はコロナ禍による店舗改装の相談が一件あり、木工教室にも一組の親子が来てくれました。包丁研ぎは、毎年この時を待つて何本も持つ

八月七日、櫛引地域にある
くしひき温泉ゆ／＼タウン駐車
場において「櫛引支部住宅デ
ー」を行いました。真夏の時
期という事もあり酷暑も予想
されましたが、ちょうど週ご
しやすい好天の中、開催され
ました。

櫛引支部住宅データ

櫛引支部長
佐藤俊広

て来てくれる方もあつたり、ナタや剪定バサミを持ち込む方もいたり、研ぐ物は多岐に渡りますが、ベランの組合員も多く、柔軟に対応していくきます。今回はなかつたものの、まな板削りなども行いま

当たり、告知は例年『くしひき夏祭り』のチラシに載せていましたが、今年は夏祭りがコロナ禍で中止になり、地元ケーブルテレビでのお知らせだけだったので客足はのびませんでした。しかし、一組だ

安全バトロー 労

労働対策部長
今野秀逸

令和三年度も新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底した上で、参加人数を減らしました。四名一班でパトロールを実施

立を梯子として使っている所が複数箇所ありました。天板からの昇降中に墜落する事故が増えていきますので、気を付けて作業をして頂きたいです。

吹きはじめ
となるイメージです。動物と
しての虎は『決断力と才知の
新しい成長の基礎

十一月に行なた木建安全ハ
トロールでは、開口部の落下
防止対策がされていなく、重
大事故に繋がるような案件が
あり、外部足場では、中さん
手摺りが無い等、中々改善が
されていない現場が見受けら
れました。道具関係では、レ
前の様な丸鋸にくさびを打つ
ている様なことは無いのです
が、カバーの戻りが悪いもの
が見受けられました。又、脚

令和三年度は十一月末で、
前年同期より十七件も多く労
働災害が発生しています。皆
さん、今後共、労災事故を起
こさない様に気を付けて作業
をして下さい。

イキとした笑顔で大変満足そうでした。今回、材料の準備

しつかりと継承していきたい
と思います。

あけましておめでとうございます。

編集談話室